

平成 2 8 年 度
農業試験場試験研究成果発表会開催要領

1. ねらい

農業試験場が研究開発に関わった新技術等を農業関係者に発表し、生産現場への普及を図るとともに、農業施策推進の一助とする。

2. 日 時 平成 2 8 年 6 月 2 9 日 (水) 午前 1 0 時 0 0 分 ～ 午後 3 時 3 0 分

3. 場 所 秋田県農業試験場 1 階「講堂」
(住所：秋田市雄和相川字源八沢 3 4 - 1 電話：018-881-3312)

4. 主 催 秋田県農業試験場

5. 内 容

(1) あいさつ 10:00～
場長 照井 義宣

(2) 新技術情報 10:05～

①ユリ葉枯病に対する有効薬剤を用いた防除体系
生産環境部病害虫担当 研究員 齋藤 隆明

②夏秋どり施設ピーマン栽培における物理的防除と天敵製剤を組み合わせた
アザミウマ類の総合的防除体系
生産環境部病害虫担当 主任研究員 菊池 英樹

③エダマメ品種「あきたほのか」の播種適期と収穫適期
野菜・花き部野菜担当 主任研究員 本庄 求

④根部が紫色の辛味ダイコン新品種「あきたおにしぼり紫」
春どり用の晩抽性一本太ネギ新品種「秋田はるっこ」
野菜・花き部園芸育種・種苗担当 上席研究員 椿 信一

～休憩～ 12:00～

(3) 水稻の生育状況と今後の管理 13:00～
作物部作物栽培担当 主任研究員 伊藤征樹
生産環境部病害虫担当 主任研究員 高橋良知

(4) プロジェクト成果報告 13:40～
東北日本海側多雪地帯における畜産との地域内連携を特徴とした
低コスト大規模水田輪作体系の実証
司会 野菜・花き部長 村上 章

①高能率作業を目指した無代かき水稻栽培
作物部作物栽培担当 主任研究員 進藤勇人

②「秋田63号」を用いたSGSソフトグレーンサイレージ用栽培技術
作物部作物栽培担当 主任研究員 進藤勇人

③7月からの収穫で労力分散が可能になるハウス越冬の長ネギの
大苗移植栽培
野菜・花き部野菜担当 主任研究員 本庄 求

④無代かき水稻栽培と長ネギ大苗移植栽培の経営評価
企画経営室経営班 上席研究員(兼)班長 高山 真幸

⑤質疑 15:10～15:30

6. 参集範囲 県内農業者、市町村、農業団体、農業士、県関係部局 等